

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●戸崎圭太騎手がJRA通算1000勝を達成

6月29日(土)の2回福島1日・第7レースではエクリリストワールが1着となり、同馬に騎乗した戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)は、史上35人目、現役では18人目となるJRA通算1000勝(6964戦目)を達成しました。戸崎騎手は地方競馬所属時代に地方競馬で2332勝をあげており、JRA・地方双方での1000勝達成は、安藤勝己元騎手、岩田康誠騎手、内田博幸騎手に続き史上4人目のこととなります。

### ●中竹和也調教師がJRA全10場重賞制覇を達成

6月30日(日)の2回福島2日・第11レースとして行われたラジオNIKKEI賞(GⅢ)ではブレッキングドーンが1着となり、同馬を管理する中竹和也調教師(栗東)は、史上6人目、現役では5人目となるJRA全10場重賞制覇を達成しました。

### ●3人の調教師が節目の勝利を達成

6月29日(土)の3回中京1日・第2レースではアイファーキングズが1着となり、同馬を管理する鮫島一步調教師(栗東)は、現役26人目となるJRA通算500勝(延べ5622頭目)を達成しました。翌30日(日)の1回函館6日・第7レースではクールティアラが1着となり、同馬を管理する矢野英一調教師(美浦)は、現役105人目となるJRA通算200勝(延べ2748頭目)を達成しました。同日の3回中京2日・第7レースではスターリーパレードが1着となり、同馬を管理する西村真幸調教師(栗東)は、現役146人目となるJRA通算100勝(延べ1302頭目)を達成しました。

### ●ウィメンジョッキーズワールドカップで藤田菜七子騎手が優勝

6月30日(日)、スウェーデンのブローバーク競馬場で行われた「ウィメンジョッキーズワールドカップ」に出場した藤田菜七子騎手(美浦・根本康広厩舎)は、5戦に騎乗して6着、1着、5着、2着、1着となり計48ポイントを獲得、43ポイントのJ.ラングレン騎手(スウェーデン)を抑えて優勝を果たしました。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ファッションスタがスパークングレディーC(川崎)で重賞初制覇

スパークングレディーC(JpnⅢ、7月4日、川崎、1600<sup>円</sup>)は、2番手を進んだファッションスタ(川田将雅騎手、牝5歳、父ストリートセンス)が、ゴール前100<sup>円</sup>で逃げ粘るサルサディオネを捉えて4馬身引き離し、1番人気に応えました。3番人気のマドラステックは4着、2番人気のゴールドクイーンは8着に敗れています。

### ●優駿スプリントはナガタブラック(川崎)【各地の主要3歳重賞】

優駿スプリント(6月25日、大井、1200<sup>円</sup>)は、4、5番手から差を詰めた6番人気のナガタブラック(牝、父クロフネ)が残り200<sup>円</sup>で差し切り勝ち。ウイナーC(6月23日、水沢、1400<sup>円</sup>)は、2番手から直線に入って間もなく先頭に立った船橋からの転入馬クルーズラミレス(牝、父ローレルゲレイロ)が、単勝1.7倍の支持に応えています。

### ●クリソベリルが有力、7月10日のジャパンダートダービー

ジャパンダートダービー(JpnⅠ、3歳、7月10日、大井、2000<sup>円</sup>)は、兵庫チャンピオンシップまで3戦全勝のクリソベリルが中心、以下デアフルグ、デルマルーヴル、ロードグラディオ、メスキータ、トイガー、ドウドウキリシマの順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1愛ダービー～単勝34倍の伏兵ソプリンが逃げ切る

6月29日にアイルランドのカラ競馬場で行われたG1愛ダービー(3歳牝牝、芝2400<sup>円</sup>)は単勝34倍(6番人気)のソプリン(牝3歳、父ガリレオ)がP.ベギー騎手を背に逃げて6馬身差で快勝しました。G1英ダービーからの連勝を狙ったアンソニーヴァンダイクは後方から直線で追い上げましたが2着まで。3着には2番手でレースを進めたノルウェイが入り、地元A.オプライエン厩舎のガリレオ産駒が1～3着までを占めました。オプライエン調教師は愛ダービー13勝目、このレース上位3着独占は6度目です。鞍上のベギー騎手は今年の初勝利を愛ダービー初制覇で飾りました。勝ったソプリンは昨年9月のデビュー3戦目(芝1720<sup>円</sup>)を14馬身差で圧勝して初勝利をあげましたが、その後は逃げて10着だった前走のG1英ダービーまで5連敗を喫していました。

### ●G1サンクルー大賞～コロネットがG1初制覇

G1サンクルー大賞(4歳上、芝2400<sup>円</sup>)がフランスのサンクルー競馬場で6月30日に行われ、L.デットーリ騎手騎乗のイギリス調教師コロネット(牝5歳、父ドパウイ、J.ゴスデン厩舎)が短クビ差で優勝。これまでG1には10回挑戦して、昨年このレースを含む4度の2着が最高でしたが、ようやくG1初制覇となりました。